

問1 東北地方の各県の位置関係や産業的特徴について述べた次の文のうち、宮城県と岩手県に関する記述として適切なものを選びなさい。 (2019年

長野県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 岩手県は宮城県の南側に位置し、県庁所在地の仙台市は東北地方の政治・経済の中心地となっている。 | 2. 岩手県は宮城県の北側に位置する広大な面積を持つ県であり、伝統的な金属工芸品が受け継がれている。 | 3. 宮城県は東北地方の北端に位置し、青函トンネルを通じて北海道と結ばれる交通の要所である。 | 4. 宮城県と岩手県はともに日本海側に面しており、冬の季節風の影響で積雪量が非常に多いのが特徴である。 |
|---|--|--|---|

問2 三陸海岸沿いの統計資料を確認すると、年間2.5万トン以上の水揚げ量がある主要な漁港が複数点在していることがわかります。このように、この海域で漁業が非常に盛んである理由について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。 (2019年 広島県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 大陸棚が広大に広がっているため、日光が海底まで届きやすく、海草を食べる魚類が大量に繁殖するため。 | 2. 日本海側を北上する対馬海流が三陸海岸まで流れ込み、一年を通じて水温が高い状態が保たれるため。 | 3. リマン海流の影響で冬場の水温が極端に下がり、特定の高級魚種だけが集中的に生息する環境になるため。 | 4. 北からの寒流である千島海流と南からの暖流である日本海流がぶつかり、プランクトンが豊富な潮目が形成されるため。 |
|---|---|---|---|

問3 南部鉄器のように、経済産業大臣によって「伝統的工芸品」に指定されるための条件として、法律（伝統的工芸品産業の振興に関する法律）に基づいた正しい記述はどれですか。 (2023年 大阪府公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|-------------------------------------|
| 1. ここ10年以内に新しく開発され、地域の観光資源として認められたものであること | 2. 伝統的な技術や技法が、少なくとも100年以上前から今日まで継続していること | 3. 日常生活で使われるものではなく、鑑賞のみを目的とした高価な美術品であること | 4. 最新の自動化機械を導入し、短期間で安価に大量生産が可能であること |
|---|--|--|-------------------------------------|

問4 東北地方の太平洋側では、夏にオホーツク海高気圧から冷たく湿った北東の風が吹き込むことがあります。1993年の統計で稲の収穫量が極端に落ち込んだ要因となった、この風の名称と、それによって引き起こされる災害の組み合わせとして適切なものはどれですか。 (2020年 佐賀県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------------|--------------|----------------|-------------|
| 1. やませによる冷害 | 2. からっ風による干害 | 3. フェーン現象による火災 | 4. 季節風による豪雪 |
|-------------|--------------|----------------|-------------|

問5 東北地方や北陸地方の日本海側において、米の産出額が他の地域に比べて特に多い理由として、自然環境の面から説明したものと最も適切なものはどれですか。 (2018年 福岡県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 年間を通じて降水量が非常に少なく、米の乾燥に適した気候条件が整っているため。 | 2. 冬の積雪が春先の豊かな農業用水となり、最上川などの河川沿いに広大な平野が広がっているため。 | 3. 火山灰が堆積した水はけの良い土地が広がっており、大規模な水田開発に適していたため。 | 4. 夏に「やませ」と呼ばれる冷たい風が吹き続けることで、稲の成長が促進されるため。 |
|---|--|--|--|

問6 岩手県東部の三陸海岸南部に見られる、海岸線が複雑に入り組んだ「リアス海岸」と呼ばれる地形が、この地域の産業や生活に与えている影響として正しいものはどれですか。 (2023年 静岡県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 波が穏やかな深い入り江が多いため、古くからカキやワカメなどの養殖業や、天然の良港を利用した漁業が盛んに行われている。 | 2. 山地が海に迫り平地が少ないものの、海岸線が直線的で水深が浅いため、大規模な埋め立てによる重化学工業地帯の形成に適している。 | 3. 平坦な土地が海岸線まで広く続いているため、大規模な機械化農業が行われ、東北地方最大の穀倉地帯となっている。 | 4. 内陸の盛岡市から奥羽山脈を越えてすぐに海岸へ到達できるため、内陸の工業製品を輸出するための巨大なコンテナターミナルが各地に整備されている。 |
|---|--|--|--|

問7 東北新幹線と秋田新幹線の分岐点である盛岡駅がある県において、古くから受け継がれている伝統的工芸品として正しいものはどれか。 (2023年

熊本県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------|----------|---------|--------|
| 1. 樺細工 | 2. 天童将棋駒 | 3. 南部鉄器 | 4. 津軽塗 |
|--------|----------|---------|--------|

問8 仙台駅から鉄道を利用して移動する場合、盛岡駅へは約39分で到着できるのに対し、気仙沼駅へは約129分を要します。このように、仙台駅から各都市への所要時間に大きな差が生じる要因として、東北地方の交通網の整備状況から説明できる最も適切な理由はどれですか。 (2026年

広島県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 仙台駅と盛岡駅の間には東北新幹線が整備されており、高速での移動が可能となっているから | 2. 気仙沼駅へは新幹線と在来線の両方が並行して走っており、駅での乗り換えに時間を要するから | 3. 盛岡駅へ向かう路線は、地形が平坦であるため在来線が新幹線に近い速度で運行されているから | 4. 気仙沼駅は沿岸部に位置しており、新幹線が通っているものの運行本数が極めて少ないから |
|---|--|--|--|

問9 東北地方では、南部鉄器や津軽塗、天童将棋駒といった伝統的工芸品の生産が古くから盛んです。このように、東北地方の積雪地帯において手工業が発展した背景として、地域の気候と農業の関係から説明したものと最も適切なものはどれですか。 (2017年 岡山県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 雪の影響で屋外での農業ができないう冬の農閑期に、家の中で行う副業として発展した。 | 2. 夏の高温多湿な気候を避けるため、冷涼な時期に集中的に工業製品を生産した。 | 3. 大規模な稲作の収穫期に、農作業と並行して効率的に輸出用の製品を生産した。 | 4. 冬の積雪を原材料の冷却や加工に利用するため、商業的な目的で工場が集まった。 |
|---|---|---|--|

問10 東北地方の太平洋側から吹く冷たい風「やませ」が、中央に位置する奥羽山脈に遮られることで発生し、夏の気温が上がらずに米の不作などの深刻な被害をもたらす現象を何といいますか。 (2020年 北海道公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------|-------|---------|-------|
| 1. フェーン現象 | 2. 冷害 | 3. からっ風 | 4. 干害 |
|-----------|-------|---------|-------|

問11 東北地方の太平洋側、特に宮城県沿岸部において、冬の降水量が少なく乾燥した晴天の日が多くなる理由として、地形と風の影響をふまえて説明したものを選びなさい。 (2019年 富山県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 奥羽山脈が夏に太平洋側から吹く湿った南東の季節風を遮り、冬にだけ雨雲を通過させる仕組みになっているため。 | 2. 冬の北西の季節風が奥羽山脈を越える際、日本海側に雪を降らせ、太平洋側には乾燥した空気が流れ込むため。 | 3. 夏に冷たい千島海流（親潮）の影響で冷害が発生し、その影響が冬まで残って雲の発達を妨げるため。 | 4. 冬に暖流である対馬海流の上を通る湿った風が、山脈にぶつかる前に太平洋側へ直接吹き込むため。 |
|---|---|---|--|

問12 青森県に位置する縄文時代の代表的な遺跡である三内丸山遺跡の周辺では、1988年から2022年にかけて大規模な土地利用の変化が見られました。1988年当時には遺跡のすぐ西側に広がっていた空地や平地において、その後の地域開発によって新たに整備された、地域の交通網を大きく変化させた要素として最も適切なものはどれですか。 (2024年 福島県公立入試 類似)

- | | | | |
|----------------------------|--------------------------------|---------------------------|----------------------|
| 1. 大型旅客機が発着するための国際空港の滑走路建設 | 2. プロ野球やサッカーの試合を行うための県営運動公園の整備 | 3. 製造業の拠点を集約した大規模な工業団地の造成 | 4. 東北新幹線をはじめとする鉄道の建設 |
|----------------------------|--------------------------------|---------------------------|----------------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 2 岩手県は宮城県の北側に位置する広大な面積を持つ県であり、伝統的な金属工芸品が受け継がれている。	日本地図において、岩手県は宮城県の北側に隣接しており、本州では最も広い面積を持つ県です。岩手県では南部鉄器に代表される金属工芸が伝統産業として根付いています。宮城県の仙台市は東北地方の地方中枢都市ですが、岩手県の南側ではなく北側に宮城県があるという説明は誤りです。また、北海道と結ばれる北端の県は青森県であり、宮城県と岩手県はいずれも太平洋側に位置するため、日本海側の気候特徴（冬の多雪）は当てはまりません。
問2	答え 4 北からの寒流である千島海流と南からの暖流である日本海流がぶつかり、プランクトンが豊富な潮目が形成されるため。	三陸海岸の沖合は、寒流（千島海流）と暖流（日本海流）がぶつかり合う「潮目（潮境）」となっています。潮目では、両方の海流に乗ってきた多種多様な魚が集まるだけでなく、海水がかき混ぜられることでプランクトンが大量に発生するため、絶好の漁場となります。その結果、周辺の漁港では非常に多くの水揚げ量が記録されます。
問3	答え 2 伝統的な技術や技法が、少なくとも100年以上前から今日まで継続していること	国の指定を受ける伝統的工芸品には、100年以上の歴史があること、伝統的な技術・技法が用いられていること、主要な工程が手作業であること、日常生活で使用されるものであることなどの厳格な要件があります。これにより、地域の文化や産業が守られています。
問4	答え 1 やませによる冷害	オホーツク海高気圧から吹き出す冷たく湿った北東風は「やませ」と呼ばれます。これが夏に東北地方の太平洋側へ長時間吹き込み続けると、気温が上がらず日照時間も不足するため、稲などの作物の生育が悪くなる「冷害」が発生します。1993年は特にこの影響が強く、記録的な不作となりました。
問5	答え 2 冬の積雪が春先の豊かな農業用水となり、最上川などの河川沿いに広大な平野が広がっているため。	日本海側の地域では、冬の季節風の影響で降雪量が多く、その雪解け水が春先の田植えに必要な農業用水として利用されてきました。また、庄内平野や秋田平野、越後平野といった河川の堆積作用によって形成された広大な平野が、機械化を進めやすい大規模な稲作経営を可能にしています。なお、「やませ」は冷害の原因となるため、米づくりにとっては克服すべき課題の一つです。
問6	答え 1 波が穏やかな深い入り江が多いため、古くからカキやワカメなどの養殖業や、天然の良港を利用した漁業が盛んに行われている。	リアス海岸は、山地が沈み込んで形成されたため、水深が深く波が静かな入り江が多く存在します。この地形的利点を活かして、岩手県沿岸部では古くから漁業や養殖業が発展してきました。一方で、平地が少ないために大規模な都市や工場の建設には制約があり、内陸部と沿岸部を結ぶ交通網の整備には北上山地を越える必要があるという地理的背景があります。
問7	答え 3 南部鉄器	盛岡駅がある岩手県では、旧南部藩の領地であったことから名付けられた南部鉄器の生産が盛んです。岩手県は鉄資源に恵まれていたため、古くから金属加工技術が発達しました。津軽塗は青森県、樺細工は秋田県、天童将棋駒は山形県の伝統的工芸品です。
問8	答え 1 仙台駅と盛岡駅の間には東北新幹線が整備されており、高速での移動が可能となっているから	東北地方の交通網は、仙台市を中心に放射状に整備されています。特に東北新幹線が通る盛岡駅などは、仙台駅からの距離があっても短時間で移動できるという特徴があります。一方で、気仙沼駅のように新幹線が直接通っていない都市への移動には、在来線などを利用する必要があります。そのため、新幹線整備済みの都市と比較して所要時間が長くなる傾向があります。
問9	答え 1 雪の影響で屋外での農業ができない冬の農閑期に、家の中で行う副業として発展した。	東北地方などの積雪地帯では、冬の間は雪が降り積もるため、屋外での農作業を行うことが困難になります。この農業ができない時期を「農閑期（のうかんき）」と呼び、農家の人々が家の中でできる漆器や鉄器づくり、将棋駒の製作などを「副業」として行ったことが、伝統的工芸品が発展する大きな要因となりました。
問10	答え 2 冷害	オホーツク海から届く冷たい風によって、夏になっても農作物の成長に必要な気温まで上がらない状態を指します。特に奥羽山脈よりも東側の地域では、この風の影響で厚い雲が発生しやすく、日照不足と低温が重なることで稲などの生育に大きな打撃を与えます。
問11	答え 2 冬の北西の季節風が奥羽山脈を越える際、日本海側に雪を降らせ、太平洋側には乾燥した空気が流れ込むため。	日本の冬は北西から湿った季節風が吹きますが、東北地方の中央を走る奥羽山脈が壁の役割を果たします。風に含まれる水分は日本海側で雪として降り、山を越えて太平洋側に到達する頃には乾燥した気流となるため、太平洋側では冬の降水量が少なく、晴れの日が多くなります。
問12	答え 4 東北新幹線をはじめとする鉄道の建設	三内丸山遺跡の西側の土地は、1988年時点では目立った建造物のない空地や平地が目立っていましたが、その後の東北新幹線の新青森駅への延伸に伴い、大規模な鉄道建設が行われました。地形図の比較においても、以前は何も描かれていなかった場所に線路の記号が新たに加わっており、高速交通網の整備が地域の景観と利便性を大きく変えたことが読み取れます。なお、この周辺には運動公園も存在しますが、遺跡のすぐ西側の主要な変化としては新幹線の通る鉄道網の整備が地理的に重要な特徴となります。